

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
19	石川 浩司（4）	<p>1. 市立小中学校の修学旅行の実施方法について</p> <p>市内中学校の思い出に残る修学旅行も5月に15校全ての学校が実施し、小学校の修学旅行が来月より始まります。</p> <p>市内中学校の訪問先は京都・奈良を中心に関西方面へ出かけ、小学校は東京方面への実施と伺っております。</p> <p>コロナ禍での自粛が明け、全国の観光地には人も戻り、特に京都・奈良並びに東京などの観光都市にはインバウンドの観光客を中心に多くの方が訪れています。</p> <p>昨年より2024年問題とされていた時間外労働時間の制限による貸切バスやタクシーなど輸送サービスの運転士不足などから、去る5月17日付の報道では、東京都町田市の公立中学校が京都市内で利用するバス等を手配できず、直前に修学旅行の内容が変更となる事例もありました。このような事例は他人事ではなく富士市内の中学校でもいつ起きてもおかしくない状況です。</p> <p>このような急な変更が修学旅行で起きるとすることは、楽しみにしていた児童生徒たちにとっても、安心・安全な実施に対し不安が残ります。</p> <p>学校行事である修学旅行でこのようなことが起きないように、現地での行動も含め安心・安全な思い出に残るよう、今後富士市としてどのような取組をし、対応をしていくのかについて、以下伺います。</p> <p>(1) 現在の小中学校の修学旅行の行き先及び実施時期について伺います。</p> <p>(2) 修学旅行の行き先はどのような手順で決定しているのか伺います。</p> <p>(3) コロナ禍以降、物価の高騰やバス代の値上げなどにより旅行費用の増加が見込まれるが、上限などは決めているのか伺います。</p> <p>(4) 修学旅行は各学校の裁量で決定していると考えますが、教育委員会としては、現在の状況から見て、今後の修学旅行に対する懸念材料は持っているのか伺います。</p> <p>(5) 現在の状況は、修学旅行の実施方法、例えば行き先（交通手段）、実施時期、金額などを見直すよい機会と考えるがいかがか伺います。</p> <p>(6) 修学旅行などの学校行事で富士市を離れる際には、児童生徒の身分証明書（健康保険証）をどのように取り扱っているのか伺います。</p>	市長 教育長 及び 担当部長